«参考資料»

日商エレが提供する New Relic の「機能」、「プランと販売価格」、「技術サポート」についてはこちらを参考にしてください。

| 機能

・**New Relic APM**

アプリケーション内部のトランザクションやコードレベルの処理時間、スループット、エラー状況を可視化します。性能劣化時にアプリケーションのどこにボトルネックがあるかを容易に分析し、性能改善することができます。Java, .NET, Ruby, PHP, Python, Node.js, Go の各言語に対応するエージェントが用意されており、アプリケーション・サーバーにエージェントをデプロイするだけで、自動的にデータを収集、可視化できます。アプリケーション単体だけでなく、マイクロサービスなど複雑化する各アプリケーション間のトポロジーを自動的にディスカバリーし相関分析することができます。

・**New Relic Infrastructure**

インフラレベルでの処理時間やスループット、リソースの使用状況を可視化します。CPU 使用率. Load Average, Free Memory, Disk Usage など OS やコンテナレベルでのデータを収集、可視化できます。各種 Linux や Windows に対応するエージェントが用意されており、サーバーにエージェントをデプロイするだけで、自動的にデータを収集、可視化できます。サーバー単位でのメトリクスだけでなく、複数のサーバーやコンテナをさまざまな切り口からタグ集計してアドホックに一元表示・分析することができます。AWS や Docker 環境においては使用タグを動的に連携できます。また EC2, S3, Cloudfront, EBS, RDS, DynamoDB, Elasticache, VPC, ELB, Kinesis, IAM, SQS, SNS といった AWS 各種サービスの監視統合も容易にできます。

・**New Relic Plugins**

さまざまなミドルウェアやネットワークコンポーネント、外部サービスの処理時間やスループット、リソースの使用状況を可視化します。MySQL や PostgreSQL, Memcached, Redis, MongoDB, Cassandra, Elasticsearch などの DB やストレージ、Apache や Nginx などの Web サーバー、Cisco, Juniper, F5 などのネットワークコンポーネント、Fluentd のようなデータコレクタに対応する数百種類のプラグイン・エージェントが公開されています。SDK が提供されており、独自のプラグインを開発することもできます。

・**New Relic Browser**

Cookie(JavaScript)を用いてエンドユーザー個々のクライアントサイドからのアプリケーション性能やエラー状況を可視化します。デバイス＆ブラウザーの種別やバージョン、アクセス地域ごとの性能分析ができます。性能劣化時の処理状況に関し、セッションごとにトレースし、AJAX リクエストごとの処理性能や JavaScript エラー状況を確認することができます。また近年増加しているページ遷移のない SPA(Single Page Application)にも対応しています。

・**New Relic Mobile**

iOS や Android といったスマホやタブレットのネイティブアプリを対象としたクライアントサイドからのアプリケーション性能やエラー状況を可視化します。提供するネイティブアプリへエージェントを組み込んでリリースいただくことで、エンドユーザー個々のユーザーエクスペリエンスを把握することができます。クラッシュ・リポートや使用地域、デバイスの種類、リリースしたバージョンごとの比較も可能です。

・**New Relic Synthetics**

対象サイトに対する外形監視サービスです。世界各地にあらかじめ配置された監視ポイントから各種応答時間やエラー状況を測定し、可視化します。固有の監視ポイントを配置することもできます。HTML レスポンスによる単純な URL 外形監視だけでなく、CSS, 画像, JavaScript などを含む実リソースの性能監視やSelenium WebDriverを使用してログインや EC のカートフローなど動的な性能監視ができます。

・**New Relic Insight**

APM, Infrastructure, Plugins, Browser, Mobile, Synthetics といった New Relic のサービス全体をふかんしたカスタムダッシュボード作成および監視、相関分析が可能です。New Relic 以外のデータソースからカスタムイベントを取り込むこともできます。

・**New Relic Alerts**

APM, Infrastructure, Plugins, Browser, Mobile, Synthetics, Insight といった New Relic のサービス全体をふかんしたアラート通知ができます。各サービスにおけるパフォーマンス値やエラー率などトリガーとなる条件を多元的に組み合わせることで、フルスタックでのアラートポリシーが作成できます。通知方法に関しても、メールや Slack, HipChat のようなチャットサービス、Twilio, PagerDuty のようなページャーサービスと容易に連携でき、アラートポリシーに応じて通知方法を柔軟にカスタマイズできます。

| プランと販売価格（税別）

・**LITE プラン：無料**

監視対象となるホスト数は無制限にご利用いただけますが、各メトリクスのグラフ表示期間が 1 日（24 時間）となり、サマリーレベルの分析が可能です。また Infrastructure, Insight, Alerts の機能を使用することができません。

・**PRO プラン：**同時監視対象ホスト数単位での 2 階層サブスクリプションモデル

監視対象となる個々のホストではなく、同時監視対象ホスト数に応じた利用料金が発生します。各メトリクスのグラフ表示期間が APM で 90 日、Infrastructure で 13 カ月と長期まで対応し、トランザクションやコードレベルまでの詳細分析が可能です。

1）リザーブドサブスクリプション（年次 前払い）

New Relic APM：監視対象同時ホスト OS 数ごとに 16,000 円/月

New Relic Infrastructure：監視対象同時ホスト OS 数ごとに 1,400 円/月

※契約期間内でのサブスクリプション追加可能（残契約月数前払い）

※APM および Infrastructure の片方のみを Pro 契約いただくことも可能

2）オンデマンドサブスクリプション（月次 後払い）

New Relic APM：監視対象同時ホスト OS 数ごとに 800 円/日

New Relic Infrastructure：監視対象同時ホスト OS 数ごとに 70 円/日

※オートスケール環境など、利用ホスト数がリザーブドサブスクリプションの契約枠を越えた場合に超過部分へ自動適用

| 技術サポート

・**オンラインコミュニティーサポート**

New Relic の技術問い合わせに関する日本語でのオンライン Web コミュニティーを開設します。LITE（無料）および PRO（有料）プランを問わず、また当社契約ユーザーおよび米国 New Relic 直接契約ユーザーを問わず、公開の場で当社による技術サポートを提供します。

・**One to One サポート**

当社との PRO（有料）プランをご契約いただいたユーザーに対しては、E-mail による One to One 技術サポートを提供します。対応時間は当社通常営業時間（平日 9 時～17 時）です。